

平成 25 年度 9 月補正予算案の概要

1 総 括

緊急防災・減災事業など災害に備え県民の安心・安全を向上させる施策に予算措置を講じるとともに、さいたま新都心医療拠点の付加機能整備に係る経費など、当面緊急に対応すべき事業について補正予算を編成した。

2 補正予算の規模

一般会計	63億7,767万円
(補正後累計)	1兆6,854億5,610万4千円)
企業会計(病院事業、水道用水供給事業)	7,856万円

3 主な内容 (特に記載のないものは一般会計の内容)

○ 大規模災害に対する備えの強化

- ・ 緊急防災・減災事業 19億2,955万6千円
橋りょうの耐震補強、県営公園の防災関連施設(マンホールトイレ、自己発電型照明灯など)の整備、避難所となる県立学校体育館の天井材落下防止工事など
- ・ 緊急輸送道路の公共下水道マンホール浮上防止対策の前倒し 480万円
- 新 震災時の応急給水拠点の拡充《水道用水供給事業会計》 6,066万5千円

○ さいたま新都心医療拠点の付加機能の整備

- ・ 発達障害支援の拠点施設、総合医局機構など付加機能の整備に係る病院事業会計への負担金 1億1,319万2千円

○ その他

- ・ 国の経済対策に伴う基金を活用した事業の追加
雇用創出事業[緊急雇用創出基金] 9,199万円
社会福祉施設等のスプリンクラー設置に対する助成[社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金] 1億5,244万3千円
在宅医療推進のための市町村支援[地域医療再生基金] 2,730万8千円
- ・ 復興関連基金の国への返還 8億4,073万3千円

4 主な財源(一般会計)

- ・ 国庫支出金 21億9,005万5千円
- ・ 繰入金 10億6,165万9千円
- ・ 繰越金 1億1,621万8千円
- ・ 県債 29億5,400万円